

第三次滋賀県廃棄物処理計画における 3 R の方向性（案）

	リデュース (排出抑制)	リユース (再使用)	リサイクル (再生利用)	サーマルリサイクル (熱利用)
現況 と 課題	排出量は減少傾向にあるものの、リサイクルに比べて取組誘因を与える仕組みが少なく、また見えにくい。 PET ボトルでは大量生産・大量リサイクルの構造となっている。	フリーマーケットやリターナルびんなど一部の自主的な取組が主であり、全体的な仕組みが少ないなど現況はリデュースに同じ。	各種リサイクル法や事業者の自主取組等により大きく進展してきており、特に産業廃棄物では高いレベルにまで達している。 循環資源の市況等の急激な変動への対応が求められる。	産業界では可燃廃棄物の燃料代替利用が進んでいるが、市町焼却施設では発電導入が全国に比して遅れている。

目指すべき将来
2030年
の姿
(第3次
県環境
総合計
画より)

< 地球規模の環境問題の深刻化 > (参考 1 参照)

↓

温暖化 ・ 天然資源の枯渇 ・ 廃棄物の増大 ・ 生態系の破壊

< 県全体像と方針 >
自然本来の力を再生可能な範囲で活かしながら損なわない『持続可能な社会づくり』を進めるとともに、損なった自然の力を再生させて、琵琶湖をはじめとした豊かな自然を次世代に継承できる人と自然との新たな関係を築く。
「持続可能な滋賀社会づくり」に向けては、生活環境の確保を図りながら、地球温暖化問題に対応する「低炭素社会づくり」、資源の消費を抑制し環境への負荷を低減する「循環型社会づくり」、生態系が維持・回復され、自然と人間が共生する「自然共生社会づくり」の3つの側面から取り組む。

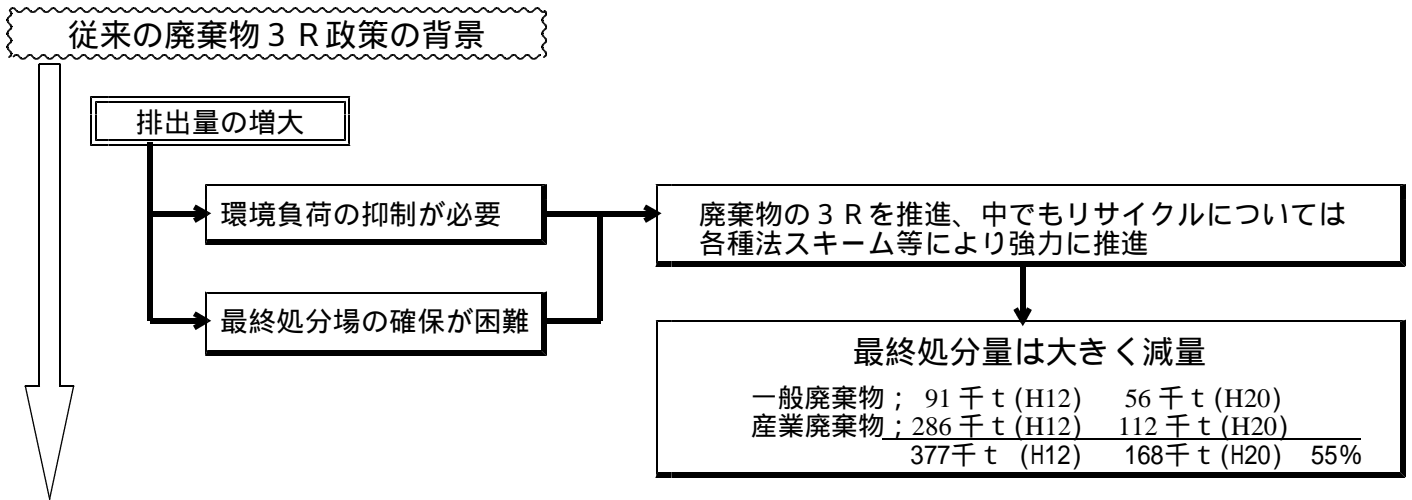
< 廃棄物・資源循環分野 >
省エネルギー行動やグリーン購入がほぼすべての家庭・オフィスに普及しており、環境への負担が少ないライフスタイルが定着しています。
資材の調達・加工・流通・消費が地域内で循環する割合が高まるとともに、コミュニティビジネスなど地域に密着した事業が活発となっています。
廃棄物の発生の抑制と資源化の仕組みが確立し、資源循環を進めています。
資源・分別回収が徹底されています。また、農村部を中心に生ごみの資源化が定着しています。

求められ る方向性	最も環境負荷抑制の効果が大きいことに即した「ごみを作らない」機運づくりや行動	リデュースに次いで環境負荷が小さいリユース取組の機運づくりや行動	市況等の変動にも対応した高いレベルの取組の継続	燃やさざるを得ない可燃廃棄物の焼却時の熱利用の高度化
	今後は、3 R 取組を環境負荷の抑制レベルに応じた行動へとステップアップしていく必要がある。 これを牽引するためには、関連情報の「見える化」が有効である。			
	<p>< 基本的方向性 : 地球を守る 3 R 取組のステップアップ ></p> <p>(例)</p> <p>リサイクルありきから、より地球への負担が小さいリデュース・リユースへ 3 R 取組に係るエネルギー利用の効率化 燃やさざるを得ないごみの熱回収のレベルアップ</p>			

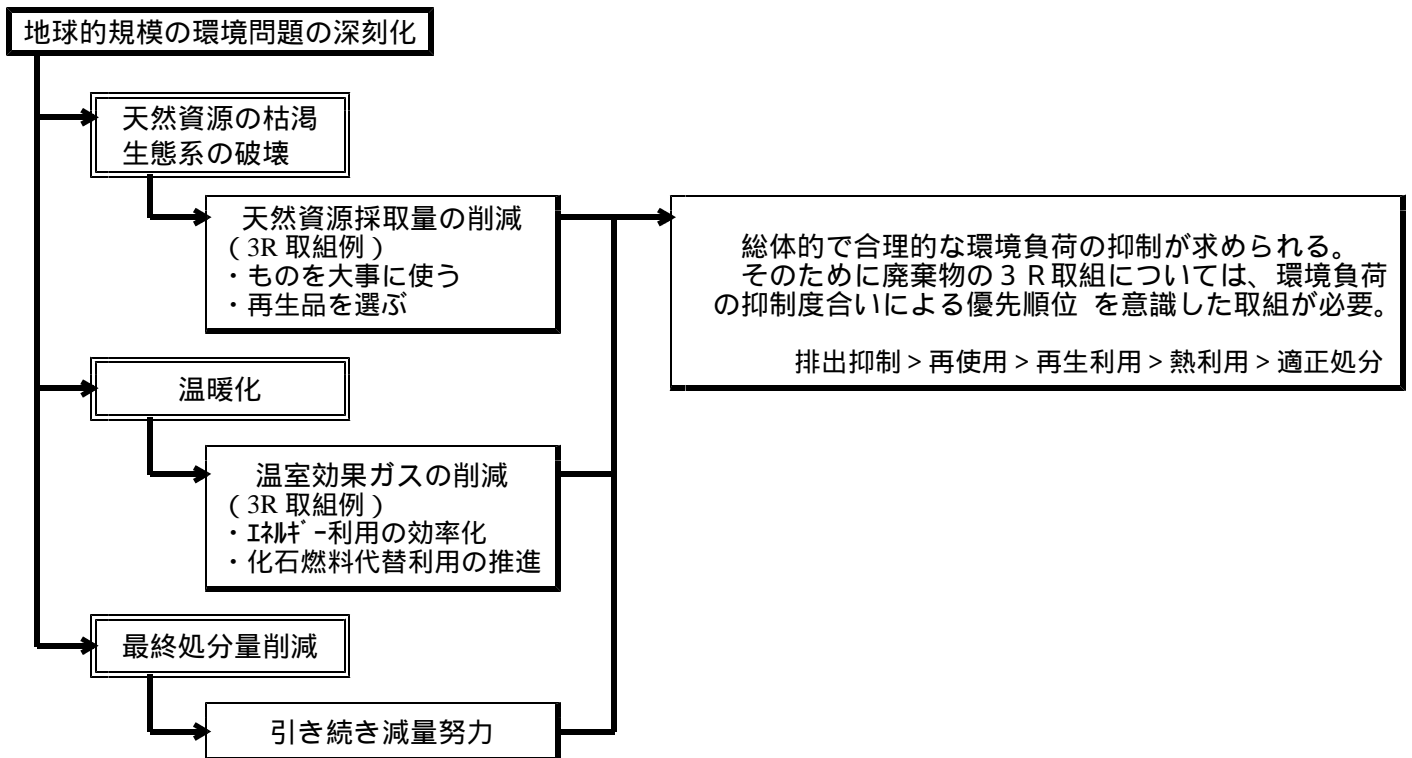
次期計画における 3 R 関連取組

「持続可能な滋賀社会」へのステップアップ

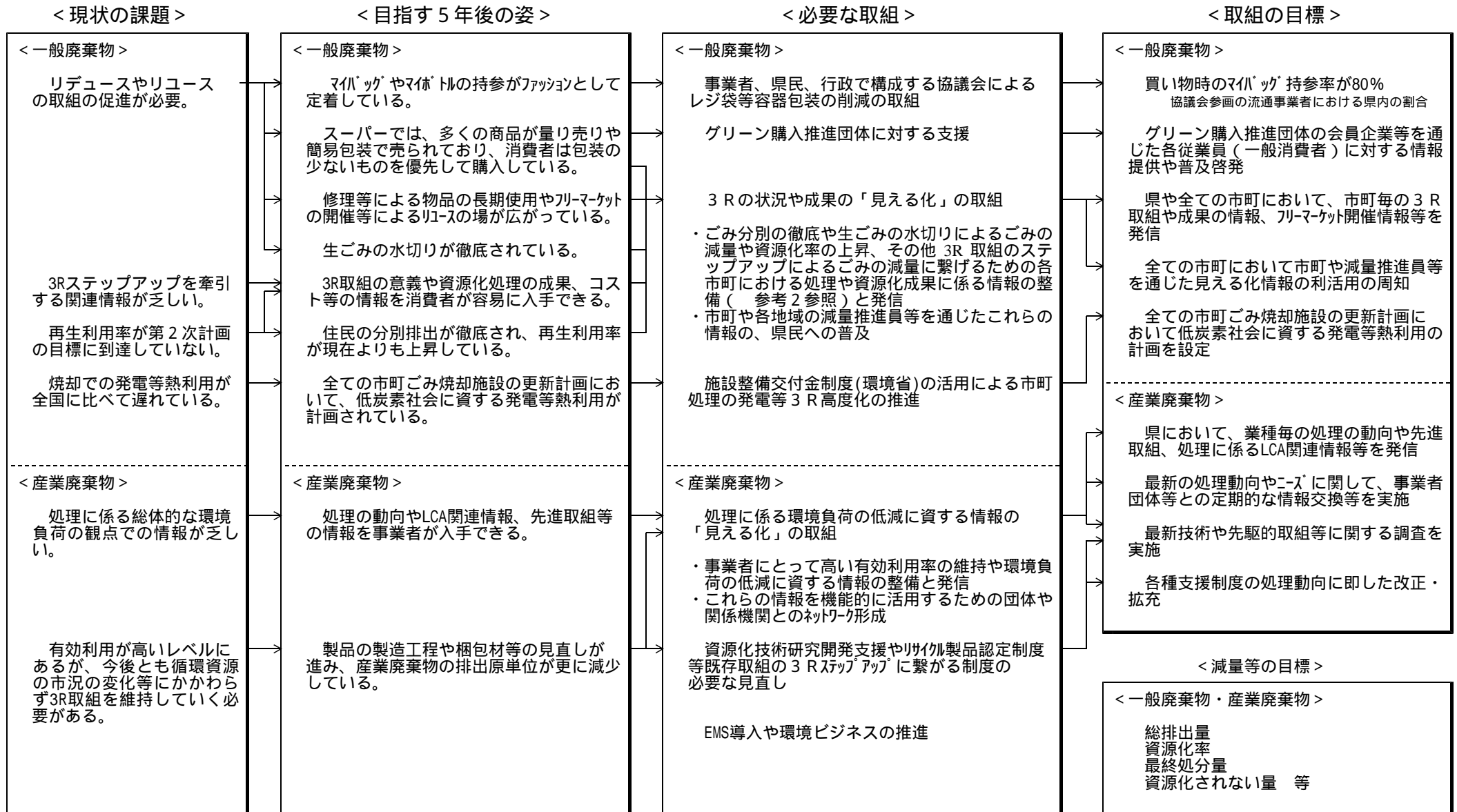
(参考1) 地球規模の環境問題と廃棄物3Rとの関係



今後の廃棄物3R政策に求められる観点



第三次廃棄物処理計画における3R関連取組（方向性案）



(参考2)「市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針」について

市町における一般廃棄物の処理について、標準的な分別収集区分や適正な循環的利用処分の考え方、処理に関する事業の効果とそれを表現する指標等評価の考え方を示し、市町の地域条件に応じた適切な一般廃棄物処理システムへの見直し等が円滑に行えるよう、市町村を支援することを目的として、平成19年6月に環境省廃棄物・リサイクル部において策定された指針。

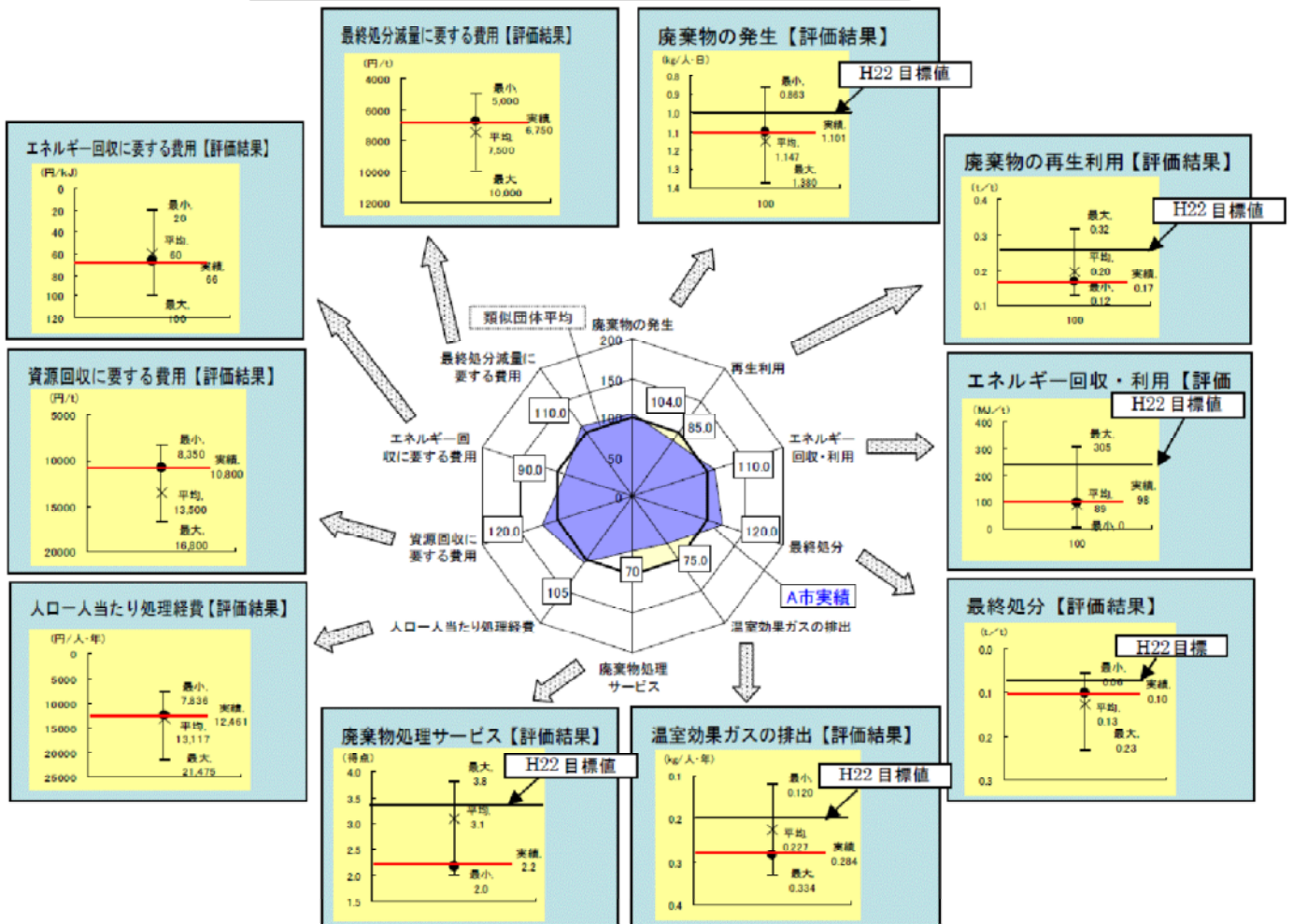
同時期に、処理に関する事業の会計について標準的な分析手法を定め、市町が客観的に把握するための「一般廃棄物会計基準」、有料化の制度設計の考え方等を示して導入取組を支援するための「一般廃棄物処理有料化の手引き」が示されている。

(参考)「市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針」で示されている整備情報の例

【参考】市町村一般廃棄物処理システム比較分析表(例)

A県A市

人口：186,520人 面積：450km²
 分別収集の種類：類型I
 処理システムの概要：○中間処理：焼却施設（一部事務組合）、粗大ごみ処理施設(市単独) ○最終処分：管理型最終処分場(一部事務組合)



(参考 3) 第三次計画における取組による 3 R ステップアップのイメージ

